

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	消火器が人の目につかないところにある。	外部の方が来られた時も一目でわかる場所への設置。	・消火器の位置の見直し	1ヶ月
2	37	防災機器についての把握が充分に出来ていない。消火器の位置の変更にもない防災機器の把握が必要。	全スタッフが防災機器の把握ができ、不安なく取り扱うことが出来る。	・防災機器の取り扱いの小規模訓練などを定期的実施する。	12ヶ月
3	37	事業所の災害時の避難準備品はあるが、入居者の方一人一人に合わせた避難準備品の用意が不十分であり、避難後の生活を含め準備が必要。	個々の方に合った避難準備品を用意して、災害に備えることが出来る。	・個々の方の避難準備品検討 ・避難準備品の用意	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。